

鳴神山



柳津小学校
学校だより

2017. 7. 11

No. 13

文責 川井 孝寿

学校が美術館に？～「黒板ジャック」【武蔵野美術大学】～

「わあ、すごい！」「何、これ、誰が描いたの？」

昨日の朝、教室は、子ども達の歓声で包まれました。

と言うのも、昨日は『黒板ジャック』というサプライズな事件が発生したからです。これは、武蔵野美術大学の学生さんによる『旅するムサビ』という活動の一つで、黒板を使ったアート作品で子ども達を驚かすという企画でした。これまで、全国 25 都道府県でおよそ 300 回開催されてきたそうですが、**福島県では初めての開催**で、この度、柳津町が誇る齋藤清美術館と武蔵野美術大学のご縁で実現したものです。土曜日の深夜に柳津入りをした 7 名の学生さんと齋藤清美術館の方々が、日曜日の暑い中、朝から夕方まで描き続け、それぞれの教室の黒板に大作が完成しました。



すでにお子さんの話や昨日のテレビ放映等で状況はご存じかと思いますが、いつもは学習の場として使用している黒板が、突然、巨大な芸術作品に変わってしまったものですから、子ども達の驚きは尋常ではありませんでした。また、鑑賞後に、「もったいない」「消さないで」の声の中、あっさり消してしまうのにも大きな驚きを隠せませんでした。しかし、みんなの心の中にはすばらしい作品がしっかりと刻み込まれたことでしょう。夏休み直前にとっても素敵なプレゼントをいただきました。

とても見事な作品でしたので、皆様にもご覧いただきたく、ここに紹介いたします。



【第1学年教室】 猫の大きさと表情で迫力満点でした！



【第2学年教室】 最後にみんなで制作に参加し、色をぬりました！



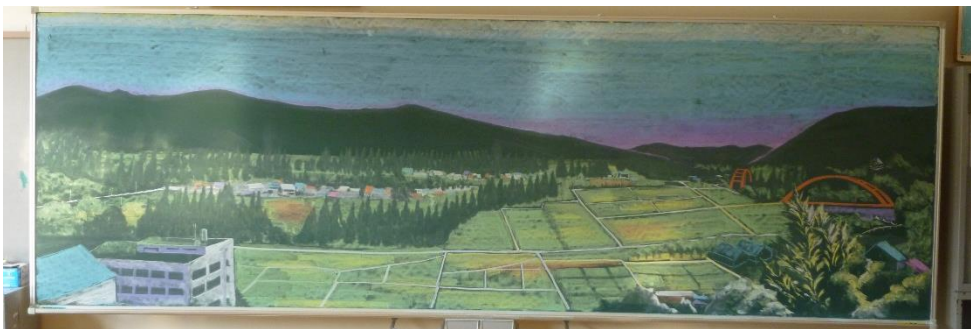
【みつば学級教室】 柳津のシンボル 赤ベコ集団の出現です！



【第3学年教室】 フレッシュなグレープフルーツ！ おいしそうですね。



【第4学年教室】 優雅に泳ぐ鯨たち！ 涼しげですね。あれ？赤ベコも泳いでいるよ。



【第5学年教室】 思わず、窓からの風景と見比べてしまいました！ 消すのがもったいない。



【第6学年教室】 柳津町が誇る巨匠『齋藤清さん』がいっぱい！